

平成28年度 看護職員交流会

平成29年2月25日、「認知症高齢者ケアの現況と課題」と題し、看護師職能委員会Ⅱ（在宅、介護分野）が主催する交流会が開催されました。認知症高齢者のケアに対する看護への社会的期待は、急性期・回復期・慢性期・在宅へと多期に渡るため、今回、全看護職員が参加できる交流会を企画しました。

シンポジストとして、「急性期の立場から：田岡病院 副総師長兼患者支援センター長 梅津友紀先生」「地域連携の立場から：たまき青空病院 地域連携室室長 小林数枝先生」「在宅看護の立場から：訪問看護ステーション阿南所長 岩佐久美先生」をお招きし、実務に即した認知症高齢者ケアの現状と課題について具体的な講演をいただきました。

約100名の参加があり、退院支援を行うことの重要性、効果的な看護サマリーの活用方法、患者さんや利用者さんを中心とした顔の見える連携が重要であることなど、日頃の業務の中で抱えている課題に対し活発な意見交換が行われ、有意義な交流会となりました。

今後も会員の皆様のご意見を参考に看護師職能委員会活動を行ってまいりたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

